

平成29年 第13回

宮崎市教育委員会（定例会）

会 議 録

平成29年 第13回宮崎市教育委員会定例会会議録

- 1 日 時 平成29年12月27日（水）13：40～15：00
- 2 場 所 教育委員会室
- 3 出席者 【教育長・教育委員】
 二見教育長、松野代表教育委員、畠山委員、江草委員、柳田委員
 【事務局】
 小泉教育局長
 （企画総務課）本村課長、山本補佐、鍋島主幹、久保係長、
 佐藤主査、田中主査、黒田主任主事
 （学校施設課）佐土課長、大住補佐
 （学校教育課）松竹課長、田口補佐、黒木補佐
 （教育情報研修センター）荒武所長
 （生涯学習課）染矢課長、矢野補佐
 （保健給食課）横山課長、和田補佐
 （文化財課）羽木本課長

4 報 告

番 号	件 名	説 明 者
報告第54号	平成29年第6回宮崎市議会定例会（12月）の報告について	教育局長
報告第55号	平成29年度第2回宮崎市行政改革推進本部会議及び平成29年度第2回宮崎市行政改革推進委員会の報告について	保健給食課長
報告第56号	その他の事件の報告について	学校教育課長
報告第57号	臨時代理の報告について	学校教育課長

二見教育長	<p>それでは、定刻になりましたので、ただ今から、第13回教育委員会定例会を開会いたします。傍聴者はありません。会次第「2 会議録署名人の指名」です。本日の会議録の署名人は、私二見と、柳田教育委員を指名させていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。</p>
委員	<p>異議無し。</p>
二見教育長	<p>それでは、会次第「3 行事報告等」に入ります。1ページをお開きください。(1)教育長報告、(2)委員報告ですが、記載のとおりでございます。次に(3)教育局長報告の「平成29年第6回宮崎市議会定例会(12月)」、「平成29年度第2回宮崎市行政改革推進本部会議及び平成29年度第2回宮崎市行政改革推進委員会」でございますが、こちらは「議事」の中で報告させていただきます。(4)各課行事報告等でございます。12月15日(金)に開催されました、「平成29年度第2回宮崎市いじめ防止対策委員会」の内容について、事務局から説明をお願いします。</p>
松竹学校教育課長	<p>それでは、資料をご覧ください。第2回となっておりますのは、いじめ防止対策委員会の開催回数をカウントした際、定例のものとして、本年度の2回目ということでございます。重大事態に関するいじめ防止対策委員会は別途17回開催しましたので、それを除いております。清武総合支所内の会議室で、委員4名と教育長と関係課職員が出席いたしました。概要でございますが、冒頭に教育長に、最終報告まで終えたことに対する委員の皆様方へのお礼と今後の取組についてのお願い等のご挨拶をいただきました。その後、市のいじめ防止基本方針の改訂について、説明や協議を行いました。いじめ防止基本方針は、国のいじめ防止基本方針の改訂を受け、県のいじめ防止基本方針が改訂されます。それを受け、市もさらに改訂をいたします。委員会で出された主な意見は、国や県の方針を参酌して改訂することになると思うが、重大事態に係る提言を踏まえ、宮崎市の独自性を出していく必要があるのではないかというご意見をいただきました。また、この方針が学校等において実際に活用される基本方針となるよう、項立ての見直し、内容の重複等を避けるなど、精選を図る必要性について、ご意見がございました。関連しまして、文章量が増える想定ですので、読みやすさを考慮し、現在のものがない目次や、コンパクトな概要版などを準備するとよいというご意見をいただきました。今後、1月に第3回目となるいじめ防止対策委員会を開催し、いじめ防止基本方針の改訂案を検討いただきまして、2月の定例教育委員会の議案として、提出をさせていただきたいと考えております。以上でございます。</p>
二見教育長	<p>ただいまの説明に対し、ご質問等はありませんでしょうか。</p>
委員	<p>なし。</p>
二見教育長	<p>以上で行事報告等は終了です。次に、会次第「4 議事」に入らせていただきます。2ページをお開きください。本日議案はございません。報告が4件となっております。それでは、報告第54号「平成29年第6回宮崎市議会定例会(12月)の報告について」、事務局から説明をお願いします。</p>
小泉教育局長	<p>それでは3ページをご覧ください。報告第54号「平成29年第6回宮崎市議会定例会(12月)の報告について」、ご説明いたします。4ページにありますように、今回の議会では、16名の議員から質問があり、教育委員会関係では、10名の議員から41問の質</p>

	<p>問をいただきました。内容としましては、5ページに記載のありますように、児童クラブや教育問題などでございます。今回の議会は、庁舎の問題などのウエイトが大きかった印象がありましたが、次の議会は3月でございますので、予算にクローズアップした質問が出てくると思います。今回の議会で、教育委員会に関するものについては、混合名簿や教育委員会で行っている事業の説明についてございました。教育委員会の提出議案としましては、学校給食の業務委託に関する補正予算案がございました。提出議案については、原案どおり可決されましたので、もう間もなく保健給食課で、委託業者の選定に入るところでございます。以上です。</p>
二見教育長	<p>ただいま説明のありました、報告第54号「平成29年第6回宮崎市議会定例会（12月）の報告について」、ご質問はございませんか。</p>
松野代表教育委員	<p>今回の議会全体で質問された議員の方は、16名ということで、通常と比較すると少ないように感じましたが、今後も16名という人数なのでしょうか。</p>
小泉教育局長	<p>今回は、たまたま質問者が16名であったというだけでございます。通常的一般質問は、1日につき、5名の議員から質問をいただく形ですが、今回は全体で質問者が16名でございましたので、1日につき4名の議員から質問をいただく形で一般質問が行われました。</p>
二見教育長	<p>他に質問はないでしょうか。</p>
委員	<p>なし。</p>
二見教育長	<p>次に、報告第55号「平成29年度第2回宮崎市行政改革推進本部会議及び平成29年度第2回宮崎市行政改革推進委員会の報告について」、でございます。事務局から説明をお願いします。</p>
横山保健給食課長	<p>それでは、6ページをお開きください。報告第55号「平成29年度第2回宮崎市行政改革推進本部会議及び平成29年度第2回宮崎市行政改革推進委員会の報告について、説明させていただきます。次ページの概要の欄をご覧ください。概要の欄に①とありますが、12月20日に行政改革推進本部会議が開催され、議題1、議題2について、人事課行政改革推進室から説明があり、出席者で検討を行いました。当日は、小泉局長が出席されております。一部資料等の見直しが行われた後、②とありますように、12月25日に外部委員を招き、宮崎市行政改革推進委員会が開催されました。当日は、小泉局長の代理として、私、保健給食課長が出席し、学校施設課、生涯学習課職員も同席いたしました。内容についてですが、まず、議題1として、「前回会議からの変更点および報告等」がございました。現在、第5次宮崎市総合計画が策定中ですが、その基本体系が見直されたことにより、第8次宮崎市行財政改革大綱の総合計画の中での位置づけが変更されました。この第8次宮崎市行財政改革大綱とは、第5次宮崎市総合計画の第4章「健全な行財政運営の確保に向けた取組」の主要施策を実施するために定める計画のひとつでございます。議題2では、その第8次宮崎市行財政改革大綱の素案について、説明がございました。素案には、基本計画、数値目標、実施計画等が定められ、教育委員会関係の実施計画は4件でございます。なお、第8次宮崎市行財政改革大綱の最終案は、平成30年2月頃に示されるとのことでございます。教育委員会関係の実施計画は、別紙で配付させていただいたとおりでございます。計</p>

	<p>画に関して、詳細な説明は省略させていただきますが、会議の中で、教育委員会に関係するご意見や要望がありましたので、ご報告いたします。いただきましたご意見は、配付資料No. 4「児童クラブの適正な利用料の設定及びサービスの充実について」、でございます。出席された委員から、今後、全体的な児童生徒数が減っていく状況の中で、児童クラブの待機児童に対しては、新たな施設整備をするのではなく、民間の施設を活用するなどの方策を検討することが必要であるというご意見をいただきました。これに関しては、人事課から、今後、教育委員会の事業の中で検討していくことになる、と回答をさせていただいております。また、同じ委員の方から、資料内容に直接結びつくものではありませんが、公民館に関して次のようなご意見がありました。「公民館のあり方については、社会教育委員の意見を尊重してほしい。公民館はまちづくりにも重要であるが、利用する際に公民館内での食事はとれない決まりになっているため、12時でいったん食事に帰らなければならない、利用しづらい事例があるので、使用規約等を見直してほしい。」とのことでございました。以上で会議内容の報告を終わります。</p>
二見教育長	<p>ただいま説明のありました、報告第55号「平成29年度第2回宮崎市行政改革推進本部会議及び平成29年度第2回宮崎市行政改革推進委員会の報告について」、ご質問はございませんか。</p>
柳田教育委員	<p>児童クラブの民間事業者の活用というのは、具体的にはどのような民間事業者の活用をイメージされているのでしょうか。</p>
染矢生涯学習課長	<p>現在、児童クラブに関しては、学校の教室の供用という形が多く、この形をとっている所を優先的に学校内の児童クラブの整備を行っているところですが、児童数が今後増える学校では、学校内の児童クラブの整備に手がつけられない状況になっております。そのような中で、校区内に空いているビルや一軒家など、民間事業者を活用し、児童クラブが運営できないかということイメージしております。現在、策定中の第二次宮崎市教育ビジョンにも記載しておりますように、今後、児童クラブの運営に民間事業者の活用を図っていくところです。</p>
小泉教育局長	<p>学童保育など聞かれたことがあると思いますが、社会福祉法人が実施している場合があります。民間事業所の活用として、今後そのような所から児童クラブの運営に手をあげていただくこともあると思います。また、児童クラブに関しては、宮崎市は現在、3,000円の利用料です。中核市の利用料の平均は6,000円と倍ですので、大変安いと言えます。そのため、今回の行政改革の中でも、歳入確保をもう少し図っていくということを将来的には提示をしていく必要があるということでございました。</p>
二見教育長	<p>他にないようでしたら、次に、報告第56号「その他の事件の報告について」、報告第57号「臨時代理の報告について」でございます。これにつきましては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項により、非公開としたいと思いますが、いかがでしょうか。</p>
委員	<p>異議無し。</p>
二見教育長	<p>それでは、ここで非公開を解除いたします。次に、会次第「5 その他」に移らせていただきます。本年最後ということですので、委員の皆様から、今年1年印象に残った国や県、本市における教育に関する出来事などに関しまして、気にかけていることや感想などが</p>

	<p>ありましたらご発言いただいでよろしいでしょうか。</p>
松野代表教育委員	<p>今月20日の宮日の記事に、文部科学省が教員の負担軽減のために外部人材を活用するとありました。具体的には、文部科学省が、来年度から部活動に約4,500人、配付物の印刷とか会議の準備などの事務作業を補助、代行するスクールサポートスタッフとして約3,000名、合わせて7,500名を学校に配置したいという内容の記事です。それを読みまして、やはり働き方改革がこれほど話題になっている中で具体的な動きが出てきたという印象を受けました。</p>
二見教育長	<p>そのうちの何人が宮崎市に割り振られるのかというのはまだ分かりませんが、宮崎県に来るのが大体全体の100分の1だと思っていただければと思います。</p>
江草教育委員	<p>教育委員になり、1年と少し経ちましたが、まだ勉強しないといけない、分からないということも多いです。今年度は、子どもの痛ましい事故があり、同じ年代の子どもを持つ親としてはとても心苦しい思いがありました。また、沖縄へ研修に行かせていただきました。研修では、それぞれの市町村で様々な事業についてお聞きすることができ、大変勉強になりました。先日の学校・家庭・地域との意見交換会でも、地区ごとの様々な取組を知ることができました。</p>
畠山教育委員	<p>たくさんの嬉しいこと、それから苦しいことを感じた1年でした。毎年恒例の12月の音楽大会に2日間出席させていただきました。音楽大会で、子どもたちの歌の中でメモした歌詞が、「悲しみはやがて消えることを知った。喜びはいつまでも輝き続けることも。」というものです。この歌詞が、ぐっと胸に来ました。私たち大人が子どものために一生懸命何かをしてあげたい、教えてあげたい、支えてあげたい、と思いながら、それ以上に子どもたちが発信してくれる笑顔や歌声に感動しながら過ごし、子どもたちからたくさんのことを学ばせてもらっています。また、今日の教育委員会の前に、学校教育課長からいじめストップのポスターのご案内をいただきました。瓜生野小学校3年生男子の絵と、広瀬中学校の3年生女子の素敵な標語がひとつになったこのポスターの中からあたたかさを感じたところでした。先日の学校と家庭・地域の意見交換会でも倉岡小学校からいらっしゃった学校支援コーディネーターの方から、90歳の方が学校支援ボランティアに登録されていることや46人の学校支援ボランティアの方に電話を掛け、連絡をしていることをお聞きしました。その方たちが、全員活動されているわけではないですが、地域との双方向のまちづくり、人間関係づくり、これが私たちの暮らしの中で、大きな役割を担っているのではないかと思います。たくさん問題・課題があると思いますが、各地域の方々、先生方、PTAの皆さんも非常に精力的に活動していらっしゃることに感謝、そして感動をした1年でありました。以上です。</p>
柳田教育委員	<p>4月から教育委員に就任し、本当に手探りな状況でやってきました。学校でスクールカウンセラーをしてきましたが、学校現場にいると、ああしてくれればいいのに、こうしてくれればいいのに、と様々な不平不満もありました。しかし、実際に具体的なことを進めていくということの大変さというのを、教育委員になり、実感したところでした。もう一点は、沖縄の研修に行った際に耳にしたことですが、教育委員の中で自主的に勉強会をやっているところもあるら</p>

	<p>しいです。なかなか実際には難しい部分もあるとは思いますが、私自身、分からないことが多く、事務局の皆さんにもっと教えてもらわなければならないと思っています。まだ今の段階では何をどのようにしたらよいのか分からない状況ですが、その部分を整理し、様々なことができるようになりたいと思っています。今後とも、よろしく願いいたします。</p>
二見教育長	<p>私自身は、昨年度、生徒が自ら命を絶つという事案が3件続いて起こった際に、並行して調査をしなければならず、先の見えないような時期もありました。しかし、いつか最終的な報告をご遺族に届ける時が間違いなく来るという思いでおりました。最終報告まで1年2か月かかりましたが、他市町村を見ても1年3か月など同じくらいかかっています。現在、報告書自体は市長部局に設置された再調査委員会で見てもらっております。これまで、調査をしていただいた調査委員会の皆様には本当に自分たちのこととして調査していただきました。我々教育委員会は、その資料を準備し、最終報告を再調査委員会に提出するという役割でしたが、よくここまで来たという思いで、調査委員会の皆様から報告書を受け取ったところです。だからこそ、二度とあのような事案が起きないように、全ての中学校の先生方に伝えたいことを、先日2日間それぞれの会場で話をさせていただきました。これからも、子どもたちは学校にいます。私たちが、子どもたちのためにできることもたくさんあります。学校でできることもたくさんあると思いますので、これからも連携してやっていきたいと思っています。</p>
本村企画総務課長	<p>それでは、会次第「6 次回委員会について」、事務局から説明をお願いします。</p> <p>次回定例会は、平成30年第1回目として、平成30年1月24日（水）13時40分から、教育委員会室において、お願いしたいと考えております。</p>
二見教育長	<p>ただ今説明のありました日時で、次回定例会を開催いたしますので、よろしく願いいたします。</p>
委員	<p>はい。</p>
二見教育長	<p>続きまして、会次第「7 行事予定」について、事務局から説明をお願いします。</p>
本村企画総務課長	<p>(説 明)</p>
二見教育長	<p>以上をもちまして、第13回定例会を終了させていただきます。</p>